

職業能力開発報文誌

投稿のしおり

職業能力開発報文誌編集委員会

編集委員会事務局（原稿送付先）

〒229-1196

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター

普及促進室 職業能力開発報文誌編集委員会事務局 宛

TEL 042-763-9069（直通）, FAX 042-763-9048

「職業能力開発報文誌」募集要綱

制定 1988年7月

改正 1995年6月

改正 1999年4月

改正 1999年10月

- 1 本誌は、雇用・能力開発機構職員による研究開発活動の充実に資することを目的とし、研究成果を収録公表するための研究機関誌である。収録公表される報文等の内容上の範囲は、職業能力開発研究の学際的性格から、技術・工学・教育・心理・経済・社会等人文・社会科学系の領域をカバーするが、いずれも職業能力開発との関わりを持つものでなければならない。
- 2 本誌に掲載される報文等は、雇用・能力開発機構職員によって執筆された、職業能力開発に関する実践・実証的研究を中心とした未刊行の報文等とする。
- 3 本誌の編集は、編集幹事会および編集委員会の責任のもとに行われる。
- 4 編集幹事会および編集委員会の設置運営は、別に定める「編集幹事会・編集委員会設置運営規程」にしたがって行われる。
- 5 本誌の発行は年2回とする。
- 6 投稿された報文等は編集委員会で別に定める「編集要領」にしたがって審査し、掲載の可否を決定する。なお、掲載を決定した報文等についても、より一層の内容の充実に資するための補筆、修正を要請することがある。
- 7 投稿の種別は、「報文」「研究ノート」「実践報告・資料」の3種とする。
なお、編集委員会の審査によって、投稿された報文等の種別変更を要請することがある。
- 8 投稿される内容は、「報文」「研究ノート」「実践報告・資料」別に職業能力開発に関して次の条件を満たすことが必要である。
 - (1)「報文」について
報文は、以下の内容を満たすことが必要である。
 - ①報文として職業能力開発上価値があること(有用性)。
または、内容に発展性があること(発展性)。
 - ②内容に新規なものがあること(新規性)。
 - ③報文として完結した内容を有していること(完結性)。なお、完結性とは、問題設定、方法、結果、考察、結論等の諸要素を備えた内容であることをさす。
 - ④内容に基本的な誤りがないこと(信頼性)。
 - (2)「研究ノート」について
研究ノートは、内容水準、完結性、において未だ不十分ではあるが、職業能力開発上一定の価値があり、研究としての発展性を有すると共に、内容に基本的な誤りがないものであることとする。
 - (3)「実践報告・資料」について
実践報告・資料は、論文の完結性を必要としないが、情報として、職業能力開発上広く価値を有するものとする。
- 9 本誌への投稿は随時受け付ける。

- 10 原稿の執筆は、別に定める「執筆要領」によるものとする。
- 11 投稿者は「原稿連絡票」に必要事項を記入の上、本文原稿に通しページを付け、和文要約、英文表題及び図表（写真を含む）一式を添えて、編集委員会事務局に原稿を提出する。
なお、参考文献等で校閲査読上重要と考えられるものは、複写または原本を添付する。
- 12 上記11の本文原稿、要約、英文表題、原稿連絡票及び図表一式の提出部数は、複写2部（普通に判読できるものとする。特に写真の場合は、理解に差し支えないように配慮する）とする。
原本は著者が保管し、校閲査読終了（掲載可）後、作成した最終原稿を事務局に1部（写真、図表等の原本一式を添付）提出する。
- 13 本誌掲載報文等の執筆者には抜刷を贈呈する。
- 14 本誌に掲載された報文等の原稿は、原則として返還しない。
- 15 本誌掲載報文等の一部または全部を、学術研究または教育訓練以外の目的で、複製または転載する場合には、当編集委員会の許可を必要とする。
- 16 「職業能力開発報文誌」編集委員会事務局を職業能力開発総合大学校能力開発研究センターに置く。

事務局受付番号〔 〕

原 稿 連 絡 票

1. 投稿原稿の表題 (和文)

--

2. 投稿者 (連絡者) の氏名、勤務先、連絡先

フリガナ			
氏 名			
勤務先名称		電話	()
勤務先住所	〒		

3. 連名投稿者〔投稿者 (連絡者) は共著者の同意 (署名捺印) を下欄に得て下さい〕

氏 名	所 属	印	氏 名	所 属	印

4. 投稿の種別〔下欄の番号に○印をつけて下さい〕

種 別	1	報	文	2	研 究 ノ ー ト	3	実 践 報 告 ・ 資 料

5. 内容 (職業能力開発に関する分野)

職業能力開発に関する分野の内、最も関連する内容と思われるものから、下欄の表の番号に○印をつけて下さい。なお、5 職業能力開発に関する工学的内容および6 その他の該当する場合は、() の中に簡単に記述して下さい。

No.	職 業 能 力 開 発 に 関 す る 分 野
1	職業能力開発制度に関する内容 (職業能力開発のあり方、職業能力開発施設、関連法律等の内容)
2	教育訓練実施に関する内容 (カリキュラム、指導技法、コース開発、相談・援助、教材開発、評価等の内容)
3	職業能力開発の社会的諸問題に関する内容 (若年者・在職者・高齢者・女性等の内容)
4	職業能力開発に関する国際協力等の内容 (諸外国の職業能力開発、諸外国及び国内での国際協力等の内容)
5	職業能力開発に関する工学的内容 (工学的専門分野:)
6	その他 ()

6. 仕上がり概算ページ数 (1 ページ最大文字数は2,160字)

「報文」は8 ページ以内、「研究ノート」は4 ページ以内、「実践報告・資料」は6 ページ以内

仕上ページ数	本文	ページ	図	ページ	表	ページ	合計	ページ

7. 図、写真、表の枚数

提 出 枚 数	図	枚	写 真	枚	表	枚